

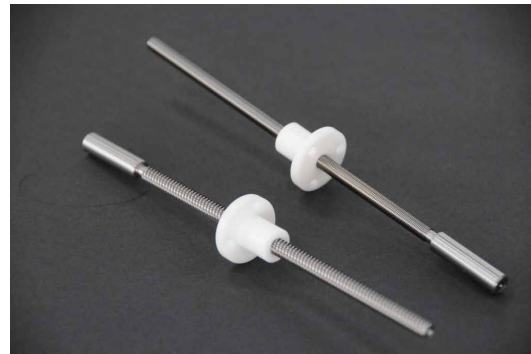
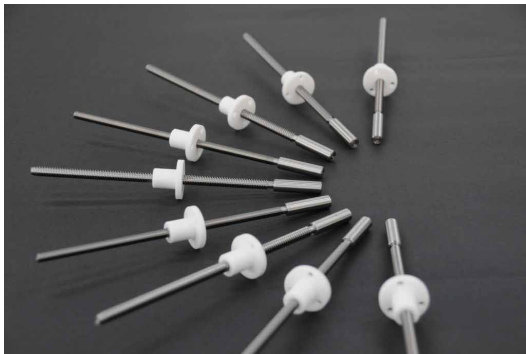
Q&A

Q: KSS の送りねじの特長は何ですか？

また、KSS ではどのような送りねじが製作できるのですか？

KSS の送りねじは、ねじ溝を研削加工できることにあります。そのため高精度な送りねじの対応が可能となります。これは長年ボールねじで培ったねじ溝研削のノウハウがあるからです。

もちろん、精度が要求されないラフな製品については、切削加工で対応したり、大量に必要な場合はねじ溝を転造加工で製作し、コストダウンに寄与することもできます。さらには、ナットを樹脂材にすることで、射出成型による大量生産の可能性もあります。



送りねじの種類については、お客様のご要望に合わせた送りねじを製作します。

公的な規格が存在するねじであれば製作可能と考えてください。

JIS で言えば、メートルねじ（並目、細目）の軸径とピッチの組み合わせが基本となります（下表）。その他台形ねじや ACME ねじ（写真参照）など、規格に準拠した送りねじを製作いたします。

●ねじ軸外径とピッチの組み合わせ

Unit(単位):mm

Shaft dia. 軸径	Pitch ピッチ	0.25	0.35	0.4	0.45	0.5	0.7	0.75	0.8	1.0	1.25	1.5	2.0
2		○		○									
2.5			○		○								
3			○			○							
4						○	○						
5						○			○				
6						○		○		○			
7						○		○		○			
8						○		○		○	○	□	
9						○		○		○		○	□
10						○		○		○		○	□

○ メートル細目ねじも含めた推奨型番
 ○ メートル並目ねじ
 □ メートル台形ねじ
 ***空欄はKSSまでご相談ください。

規格に存在しない特殊な送りねじをご要望の場合でも、仕様打ち合わせを十分に行った上で、対応が可能ですので、KSS までご相談ください。

送りねじでも色々な種類があるんですね！

